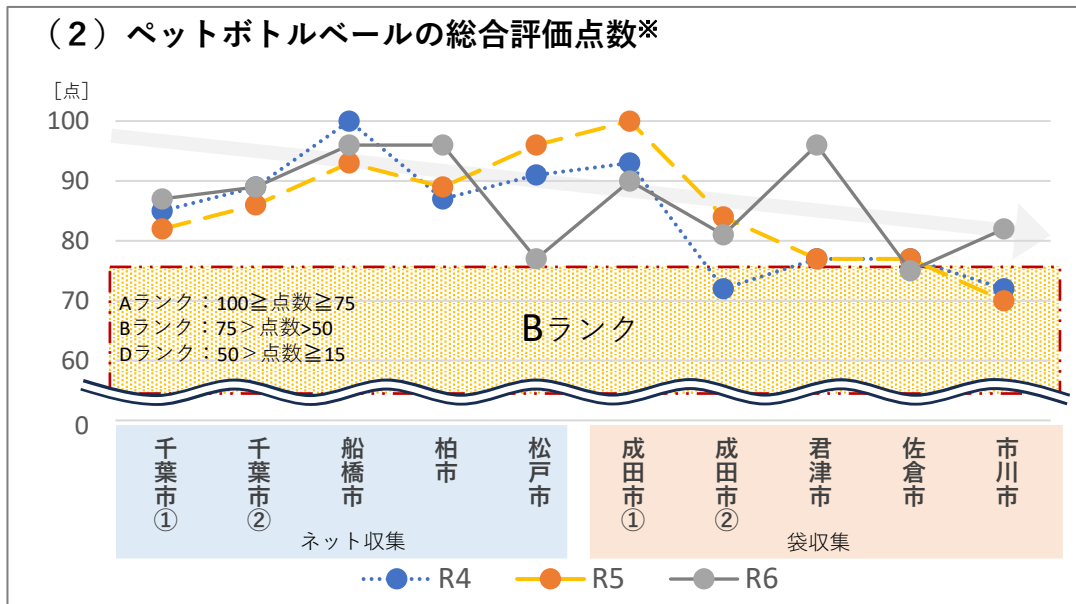
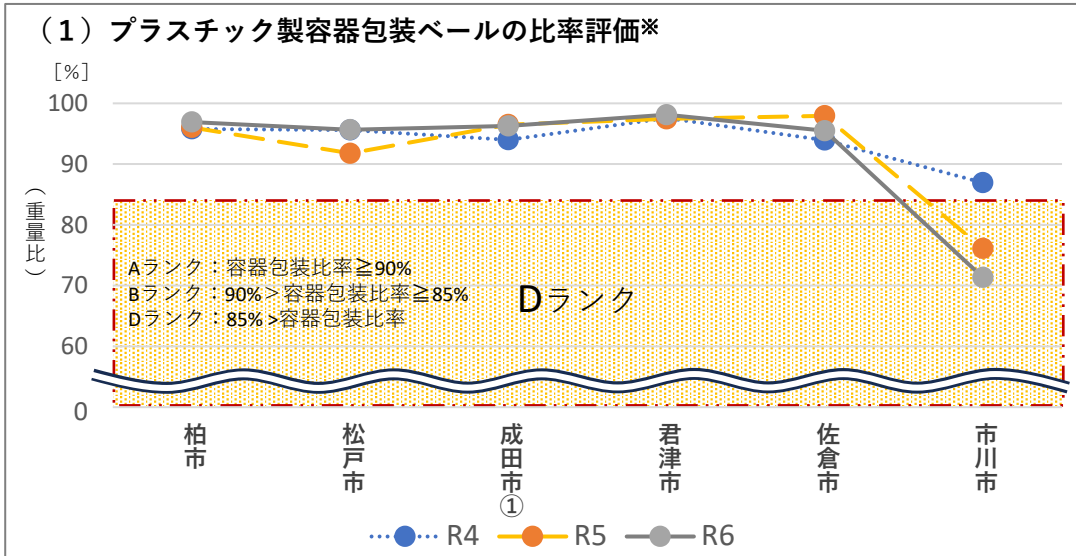


ペットボトル及びプラスチック製容器包装の近隣市の動向について

1. 近隣市の指定保管施設別バール品質調査結果（抜粋）



※グラフは公益財団法人日本容器包装リサイクル協会が公表している「プラスチック製容器包装の品質調査結果」、「PETボトル品質調査結果」を基に作成。
「②プラスチック製容器包装のバール比率評価」について、千葉市、船橋市はプラスチック製容器包装を可燃物として収集しているため、データの掲載は無し。
千葉市、成田市は指定保管施設が2箇所となっており、それぞれの施設ごとに品質調査が実施されている。

2. 近隣市のペットボトル及びプラスチック製容器包装の収集体制について

自治体	千葉市	船橋市	柏市	松戸市	成田市	君津市	佐倉市	市川市
ペットボトル排出方法	ネット				袋			
収集状況	ペットボトル	○	○	○	○	○	○	ペットボトル + プラ容器 (混合)
プラ容器	—※1	—※1	○	○	○	○	○	

※1：千葉市、船橋市はプラスチック製容器包装を可燃物として収集している。
千葉市はプラスチック製容器包装、製品プラスチックを分別収集開始予定（令和9年12月～）。
佐倉市はペットボトルとプラ容器の混合収集を令和4年4月から開始した。

3. プラスチック類の収集体制とバール品質評価の関係について

(1) プラスチック製容器包装のバールについて

①ペットボトルとプラスチック製容器包装を分別して排出されている自治体は、バールに占めるプラスチック製容器包装の重量比が高い傾向が確認された。

(2) ペットボトルのバールについて

①袋収集では、ネット収集と比較して、排出されるペットボトルバールの品質（点数）が低い傾向が確認された。
（キャップ付きのペットボトル、ラベルがついたままのペットボトルが混入する等）
②ペットボトルの品質の低下が、ペットボトルバールの総合評価点数を低下させる一因となっている。